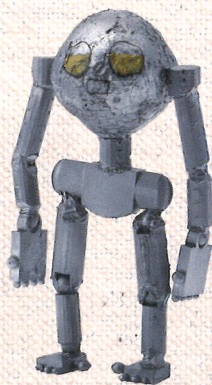


第22回滋賀県施設・学校合同企画展



ing...

～ 障害のある人の進行形 ～

Borderless Art Museum NO-MA

2026年

1月24日(土) - 3月15日(日)

ボーダレス・アートミュージアムNO-MA

〒523-0849 滋賀県近江八幡市永原町上16(旧野間邸)

主催 第22回滋賀県施設・学校合同企画展実行委員会、
ボーダレス・アートミュージアムNO-MA[社会福祉法人グロー(GLOW)～生きることが光になる～]
後援 滋賀県、滋賀県教育委員会、近江八幡市、近江八幡市教育委員会
協力 一般社団法人近江八幡観光物産協会、社会福祉法人しみんふくし滋賀、マエダクリーニング仲屋店
助成 障害者芸術文化活動支援センター運営費補助金(滋賀県)

開館時間 11:00～17:00

休館日 月曜日(祝日の場合は翌平日)

観覧料 一般200円(150円)
高大生150円(100円)
中学生以下無料、障害のある方
と付添者1名無料

※()内は20名以上の団体料金

作品

上段右:「夏の思い出」5歳児グループ(レモネードキッズ草津)2025年
上段左上から:
「wife(大切なもの)」廣畑(滋賀県立むれやま荘)2025年
「海の皿」鮫太郎(滋賀県立信楽学園)2025年
「ロンパディ」泉井湊(あうとりーち和泉)2025年
「無題」なないろくらす(GIRAFFE なないろくらす)2025年

本展は、滋賀県内の福祉施設等とボーダレス・アートミュージアムNO-MAが実行委員会を組織し、企画、展示する展覧会です。NO-MAが開館した 2004 年に第 1 回が開催され、今年で第 22 回を迎えます。出展者の日々の活動に寄り添う支援者の視点で作品が選ばれ、その魅力を最大限に引き出す展示を考えました。展示空間には、作者が制作に向き合う、あるいは支援者と関わり合う時間が凝縮されています。今年度は、滋賀県内の障害のある作家 15 名と 3 組の作品を紹介します。

日々生み出される、現在進行形の表現をご堪能ください。

出展施設等

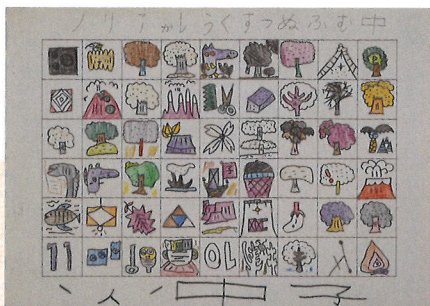
あうとりーち和泉／おうみ福祉会おうみ作業所／
きぬがさ福祉会おうみや／救護施設 ひのたに園／
湖南ダンスワークショップ／滋賀県立近江学園／
滋賀県立信楽学園／滋賀県立むれやま荘／
信楽青年寮／GIRAFFE なないろくらす／
ステップアップ 21 / 第二出会いの家／バンバン／
放課後等デイサービス第2ももスマイル／
レモネードキッズ草津 ※50 音順

アドバイザー

野原健司（美術家）

グラフィックデザイン

南和宏



関連イベント

ギャラリートーク&制作公開

2026 年 1 月 24 日（土）13:30 ～ 15:30

作者や実行委員によるギャラリートークを行います。

“ing” っぽい創作ワークショップ

創作と一緒に体験しませんか。

日時：2026 年 2 月 21 日（土）13:30 ～ 15:00

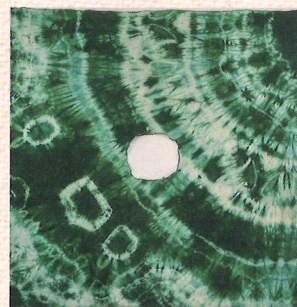
場所：酒遊館（滋賀県近江八幡市仲屋町中 6）



常設ワークショップ

ギャラリースペースで作者の創作を体験できるワークショップを実施します。

①黒い紙に絵を描いてみよう！ ②行灯を作ってみよう！



上段左：「無題」浅尾拓音（おうみ福祉会おうみ作業所）制作年不詳
上段中：「だるまん／どーなつ／皿」えつこ（救護施設ひのたに園）制作年不詳
上段右：「旧作 泣き虫ピエロ」沢田譲司（ステップアップ21）2023年

下段左：「無題」西井洋子（バンバン）制作年不詳
下段右：「うみのあしのマント（湖の葦）」（湖南ダンスワークショップ）2023年

お問い合わせ

ボーダレス・アートミュージアムNO-MA

〒523-0849 滋賀県近江八幡市永原町上 16（旧野間邸）

TEL/FAX：0748-36-5018

Email：no-ma@lake.ocn.ne.jp

URL：https://no-ma.jp



アクセス

【電車・バス】JR 琵琶湖線 近江八幡駅北口から近江鉄道バス〔長命寺線（6 番のりば）〕→乗車 約 10 分→バス停〔八幡堀八幡山ロープウェイ口〕下車→徒歩 約 8 分→NO-MA

【車】名神高速道路 竜王 IC→約 25 分→NO-MA

※駐車場に限りがありますので満車の際は有料駐車場などをご利用ください。

【駅から徒歩】近江八幡駅→約 30 分→NO-MA

近江八幡駅からの
ルート案内動画

